



#StayHome From 甘楽中図書館#2 2020/5/1

## おうちで本を読もう！

～だれかのために生きるって、どんなこと？…を考える本。

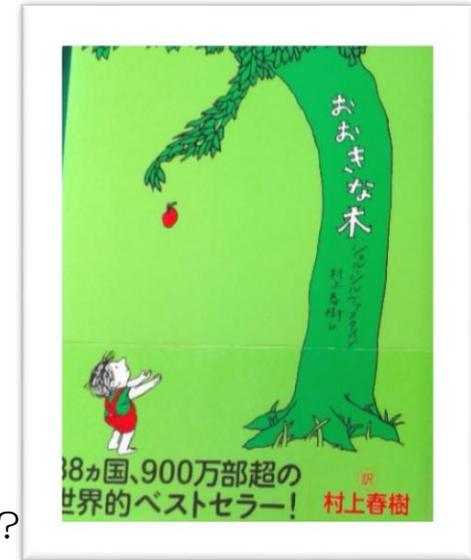
- ① 「おおきな木 (シルヴァシュタイン・村上春樹訳)」 ←小柳先生の大好きな本。

「38か国、900万部の世界的ベストセラー！」

モノクロのシンプルな絵。言葉数も少ない、これは絵本です。

だれもが読みやすく、あっという間に読める本です。…そんな本が、なぜ世界で900万部も売れるベストセラーなのか？その真相を、あなたが読んで確かめてみてください。

シンプルだけど、深い。皆さんは、この本を読んで、どんなことを感じるのでしょうか？



- ② 「そしてバトンは渡された (瀬尾まいこ)」

「だけど、優子ちゃんが来て分かったよ。自分より大事なものがあるのは幸せだし、自分のためにできないことも子どものためならできる。」

昨年の「本屋大賞」1位。じわっと感動できる本。

家族って何だろう？

そんなことを深く考えさせてくれる本。そして、親ってこんな気持ちでいるのかな？と気づくことができるかも。最後はさわやかな涙…親的にはたまりません。

家族と過ごす時間が長い、今、読んでほしいです。

☆休校は残念ですが、心を耕すチャンス！と切り替え、いろいろな本を読んでみてください。